

【記入例】申告する方が世帯主で 令和8年1月2日以降に海外から転入した場合 ～世帯主である松山太郎さんが自身の申告をする場合～

●〔世帯主〕松山太郎さん：収入「なかった」

(宛先) 松山市長 (令和 年 月 日記入) **26) 年度 国民健康保険料所得申告書** 本庁・支所 受付

世帯主が自署してください。

チェックは不要です。

裏面「申告書の書き方」をご確認の上、記入してください

住所 (方書)	松山市 二番町4丁目7番地2	フリガナ	マツヤマ タロウ	生年月日	大平 〇〇年〇〇月〇〇日
世帯主 (納付義務者)	松山市 二番町4丁目7番地2	氏名	松山 太郎	電話番号	〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇
申告する方 (世帯主以外が申告する場合は必ず「申告する方」欄も記入してください)	住所 (方書)	フリガナ	氏名	生年月日	大平 〇〇年〇〇月〇〇日
	×	×	×	×	×

松山市国民健康保険条例第24条の2の規定により、令和7年1月1日から12月31日の収入・所得を記入してください

氏名	松山 太郎	生年月日	大平 〇〇年〇〇月〇〇日	転入日	大平 〇〇年〇〇月〇〇日
申告対象者	収入の有無	収入の有無	収入の有無	収入の有無	収入の有無
	③ 収入がなかった	③ 収入がなかった	③ 収入がなかった	③ 収入がなかった	③ 収入がなかった

チェックが不要です。

収入無しの場合は、記入終了です。

令和7年1月1日から12月31日までの収入・所得	(非課税のため金額不要) 非課税所得 該当を○で囲む	遺族年金	障害年金	雇用保険の失業給付	療養給付や休業補償	遺族年金	障害年金	雇用保険の失業給付	療養給付や休業補償	遺族年金	障害年金	雇用保険の失業給付	療養給付や休業補償	
	給与収入(総収入) (アルバイト・パート等も含む)													
	専従者給与受給額 ※受給している方のみ記入 (遺族・障害年金を除く)													
	国民年金等の収入 該当を○で囲み、金額を記入してください ※複数該当する場合は合計額を記入してください	国民年金	厚生年金	共済年金	企業年金等	国民年金	厚生年金	共済年金	企業年金等	国民年金	厚生年金	共済年金	企業年金等	
	営業等所得													
	農業所得													
	不動産所得													
	専従者給与(控除)額 ※事業専従者がいる場合のみ記入													
	利子所得													
	配当所得													
	その他の所得 該当を○で囲み、金額を記入してください (記載以外の所得に該当する場合は、空欄に所得の種類を記入してください) ※複数該当する場合は、お問い合わせてください	その他雑所得	個人年金収入	就労継続支援B型 必要経費	所得(特別控除後)	個人年金収入	就労継続支援B型 必要経費	所得(特別控除後)	個人年金収入	就労継続支援B型 必要経費	所得(特別控除後)	個人年金収入	就労継続支援B型 必要経費	所得(特別控除後)

ここからは、記入しないでください

整理コード	連絡コード	コード	連絡コード
記入は以上です			